

	D Lesson 4 Eco-Tour on Yakushima	<p>・指導事項 「関係代名詞 (what)」、「関係副詞 (why)」、「関係副詞 (where)」について学習させる。</p> <p>・教材 LANDMARK Fit I</p> <p>・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。</p>	○	○	○	○	<p>【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、関係代名詞や関係副詞の意味や働きを理解している。屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思】日本の世界遺産について、情報や考えを発表するために、屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで、概要や要点を捉えている。</p> <p>【学】日本の世界遺産について、情報や考えを発表するために、屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで、概要や要点を捉えている。</p>	○	○	○	10
	定期考査							○	○		1
	E Lesson 5 Bailey the Facility Dog	<p>・指導事項 「不定詞の意味上の主語」、「間接疑問文」、「SVO to不定詞」、「知覚動詞・使役動詞」について学習させる。</p> <p>・教材 LANDMARK Fit I</p> <p>・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。</p>	○	○	○	○	<p>【知】ファシリティドッグについての文章を読んで必要な情報を読み取り、要点を捉えている。また、不定詞の意味上の主語や間接疑問文、依頼の表現、原形不定詞を使用する表現について、理解している。</p> <p>【思】日本の世界遺産について、情報や考えを発表するために、屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで、概要や要点を捉えている。</p> <p>【学】日本の世界遺産について、情報や考えを発表するために、屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで、概要や要点を捉えている。</p>				10
	F Lesson 6 Communication without Words	<p>・指導事項 「that節」、「対比を表す (while)」、「形式目的語 (it)」、「間接疑問文」について学習させる。</p> <p>・教材 LANDMARK Fit I</p> <p>・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。</p>	○	○	○	○	<p>【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、不定詞の意味上の主語や間接疑問文、依頼の表現、原形不定詞を使用する表現の意味や働きを理解している。ファシリティドッグについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思】病院にファシリティドッグがいることについて、情報や考えを発表するために、ファシリティドッグについての文章を読んで、概要や要点を捉えている。</p> <p>【学】病院にファシリティドッグがいることについて、情報や考えを発表するために、ファシリティドッグについての文章を読んで、概要や要点を捉えようとしている。</p>				10
2 学 期	定期考査							○	○		1
	G Lesson 7 Dear World:Bana's War	<p>・指導事項 「関係代名詞の非限定用法」、「関係副詞の限定用法」、「現在分詞の分詞構文」について学習させる。</p> <p>・教材 LANDMARK Fit I</p> <p>・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。</p>	○	○	○	○	<p>【知】学校の制服についての文章を読んで必要な情報を読み取り、要点を捉えている。また比較の表現や、分詞、関係代名詞の意味や構造を理解している。</p> <p>【思】学校での制服の着用について自分の意見を発表するために、世界の学校制服について書かれている文章を読んで、概要や要点を捉えている。</p> <p>【学】学校の制服についての文章を読んで必要な情報を読み取り、要点を捉えようとしている。また比較の表現や、分詞、関係代名詞の意味や構造を理解しようと努力している。</p>	○	○	○	10

	<p>H Lesson 8 The Best Education to Everyone, Everywhere</p> <p>【知】社会起業家について書かれた文章を読み、必要な情報を読み取り、概要を捉えることができる。また、lessを用いた比較の表現、知覚動詞を用いた表現や過去完了形、仮定法過去の意味や構造を理解することができる。</p> <p>【思】自分が将来なりたい職業について、考えや気持ちを発表するために、将来なりたい職業についての会話を聞いて、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>【学】自分が将来なりたい職業について、考えや気持ちを発表するために、将来なりたい職業についての会話を聞いて、概要や要点を捉えるための努力をすることができる。</p>	<p>・指導事項 「比較級」、「過去完了形」、「仮定法」について学習させる。</p> <p>・教材 LANDMARK Fit I</p> <p>・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用</p>	○	○	○	○	<p>【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、関係代名詞や関係副詞の意味や働きを理解している。屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思】日本の世界遺産について、情報や考えを発表するために、屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで、概要や要点を捉えている。</p> <p>【学】日本の世界遺産について、情報や考えを発表するために、屋久島のエコツアーについて書かれている文章を読んで、概要や要点を捉えている。</p>	○	○	○	10
	定期考査							○	○		1
	<p>L Optional Lesson 1 Space Elevator</p> <p>【知】文章を読み取るために必要となる、語彙や表現を理解することができる。宇宙エレベーターについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けることができる。</p> <p>【思】宇宙エレベーターで宇宙に行くことができるとしたらしてみたいことについて、自分の考えや気持ちを発表するために、宇宙エレベーターについて書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>【学】宇宙エレベーターで宇宙に行くことができるとしたらしてみたいことについて、自分の考えや気持ちを発表するために、宇宙エレベーターについて書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えるための努力をすることができる。</p>	<p>・指導事項 今まで学習した文法事項を生かして、本文の概要を捉えるための読み方を学習させる。</p> <p>・教材 LANDMARK Fit I</p> <p>・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用</p>	○	○	○	○	<p>【知】文章を読み取るために必要となる、語彙や表現を理解している。宇宙エレベーターについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思】宇宙エレベーターで宇宙に行くことができるとしたらしてみたいことについて、自分の考えや気持ちを発表するために、宇宙エレベーターについて書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えている。</p> <p>【学】宇宙エレベーターで宇宙に行くことができるとしたらしてみたいことについて、自分の考えや気持ちを発表するために、宇宙エレベーターについて書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えようとしている。</p>	○	○	○	10
3 学 期	<p>M Optional Lesson 2 Friendship over Time</p> <p>【知】文章を読み取るために必要となる、語彙や表現を理解することができる。時を超えた友情について書かれている文章を読み取る技能を身に付けることができる。</p> <p>【思】友情の大切さについて、自分の考えや気持ちを発表するために、時を超えた友情について書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えるための努力をすることができる。</p> <p>【学】友情の大切さについて、自分の考えや気持ちを発表するために、時を超えた友情について書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えるための努力をすることができる。</p>	<p>・指導事項 今まで学習した文法事項を生かして、本文の概要を素早く捉えるための読み方を学習させる。</p> <p>・教材 LANDMARK Fit I</p> <p>・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用</p>	○	○	○	○	<p>【知】文章を読み取るために必要となる、語彙や表現を理解している。時を超えた友情について書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思】友情の大切さについて、自分の考えや気持ちを発表するために、時を超えた友情について書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えている。</p> <p>【学】友情の大切さについて、自分の考えや気持ちを発表するために、時を超えた友情について書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えようとしている。</p>	○	○	○	10
	定期考査							○	○		1
											合計
											105

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 外国語 科目

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅡ 単位数： 3 単位
 対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者： (1組：高橋(迪)・廣 (2組：高橋(迪)・廣 (3組：高橋(迪)・廣澤・ (4組：高橋(迪)・廣 (5組：高橋(迪)・廣
 澤・木村) 澤・木村) 木村) 澤・木村) 澤・木村)

使用教科書： (LANDMARK English Communication II)

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 (1)外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けられるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 (2)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 (3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり書いたりして詳しく伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語で話されることを聞いたり、読んだり、話したり、書こうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
A Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan 【知】 海外の視点から見た日本の不思議について書かれた文章を読み、不定詞や動名詞の意味や構造を理解させる。 【思】 描かれている漫画の内容について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】 異なる文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。	・指導事項 「不定詞の形容詞的用法」、「動名詞」、「不定詞の副詞的用法」について復習させる。 ・教材 LANDMARK Fit II ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○	○	○	○	○	○	20	
定期考査							○	○		1	
B Lesson 2 A Message from Emperor Penguins 【知】 コウテイペンギンの生態について書かれた文章を読み、現在完了形や助動詞を含む受動態、間接疑問文、現在完了進行形について学習させる。 【思】 コウテイペンギンの生態について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】 関心のある動物について、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。	・指導事項 「助動詞を含む受動態」、「現在完了形」、間接疑問文、現在完了進行形について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit II ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○	○	○	○	○	○	10	
C Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle 【知】 新幹線の清掃員の仕事の様子とその仕事に対する考えについて書かれた文章を読み、分詞の形容詞的用法や形式目的語it=to不定詞、形式目的語it=that節、<S+V+O+to不定詞>の意味や構造を理解させる。 【思】 日本の誇れることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。 【学】 日本の誇れることについて、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。	・指導事項 「分詞の形容詞的用法」、「形式目的語it= to不定詞」、「形式目的語it=that節」、「S+V+O+to不定詞」について学習させる。 ・教材 LANDMARK Fit II ワークブック ・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。	○	○	○	○	○	○	○	○	10	
定期考査							○	○		1	

2 学 期	D Lesson 4 Seeds for the Future	<p>・指導事項 「複合関係代名詞」、「S+V+0+現在分詞」、「完了形の受動態」、「S+V+0+過去分詞」について学習させる。</p> <p>・教材 LANDMARK Fit II ワークブック</p> <p>・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。</p>	○	○	○	○	<p>【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、複合関係代名詞や<S+V+0+現在分詞>、完了形の受動態、<S+V+0+過去分詞>の意味や構造を理解している。自分の関心のあることや熱中していることについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思】自分の関心のあることや熱中していることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。</p> <p>【学】自分の関心のあることや熱中していることについて、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。</p>	○	○	○	10	
	F Lesson5 Gaudi and His Messenger	<p>・指導事項 「現在分詞の分詞構文（付帯状況）」、「過去分詞の分詞構文」、「S+V[知覚動詞]+0+過去分詞」「付帯状況を表すwith」について学習させる。</p> <p>・教材 LANDMARK Fit II ワークブック</p> <p>・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。</p>	○	○	○	○	<p>【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、付帯状況を表わす現在分詞の分詞構文や過去分詞の分詞構文、<S+V[知覚動詞]+0+過去分詞>、付帯状況を表わすwithの意味や構造を理解している。自分が感銘を受けた歴史的建造物について書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思】自分が感銘を受けた歴史的建造物について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。</p> <p>【学】自分が感銘を受けた歴史的建造物について、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。</p>	○	○	○	10	
	定期考査								○	○		1
	G Lesson 6 Edo: A Sustainable Society	<p>・指導事項 「前置詞+関係代名詞」、「S+V[使役動詞]+0+過去分詞」、「助動詞+have+過去分詞」、「完了形の不定詞」について学習させる。</p> <p>・教材 LANDMARK Fit II ワークブック</p> <p>・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。</p>	○	○	○	○	<p>【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、前置詞+関係代名詞や<S+V[使役動詞]+0+過去分詞>、助動詞+have+過去分詞、完了形の不定詞の意味や構造を理解している。私たちが無駄にしているものについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思】私たちが無駄にしているものについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができるようになる。</p> <p>【学】私たちが無駄にしているものについて、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。</p>	○	○	○	10	
	H Lesson 7 Biodiesel Adventure: From Global to Glocal	<p>・指導事項 「協調構文」、「完了形の分詞構文」、「複合関係副詞」、「部分否定」について学習させる。</p> <p>・教材 LANDMARK Fit II ワークブック</p> <p>・Formsを用いての確認テストや概要理解の際に一人一台端末を活用。</p>	○	○	○	○	<p>【知】文章を読み取るために必要となる語彙や表現、協調構文や完了形の分詞構文、複合関係副詞、部分否定の意味や構造を理解している。住み続けられるまちづくりのための取組みについて書かれている文章を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【思】住み続けられるまちづくりのための取組みについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話すことができる。</p> <p>【学】住み続けられるまちづくりのための取組みについて、主体的、自律的に英語で話されることを聞く。</p>	○	○	○	10	
定期考査									○	○		1

都立総合工科高等学校 全日制課程

令和5年4月1日

学年	3	教科	外国語	科目	コ英Ⅱ	単位数	2	区分	必履修
----	---	----	-----	----	-----	-----	---	----	-----

教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅡ
副教材	Seek next 2

担当教諭氏名	高橋 卓郎／坂本 武信／木村 彩恵
--------	-------------------

教科・科目の目標・ねらい	
<ul style="list-style-type: none"> ・読む、書く、聞く、話すの4技能をバランスよく身につけさせる。 ・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする能力を伸ばす。 ・英語を通して身近な話題や世界の状況に触れることで、異文化に対する興味を深めさせる。 ・大学受験に対応できる力を身につけさせる。 	

評価のねらい・観点	
<ul style="list-style-type: none"> ・授業に対してどれだけ積極的に参加しているかを評価する。 ・英語でのコミュニケーションに対する態度を評価する。 ・4技能の上達度を評価する。 ・与えられた課題を誠実にこなしているかを評価する。 	

	予定時数	指導内容
1学期	25	教科書を中心とした授業を展開する。 これまで習った文法、構文等の復習を行いながら、長文を速く正確に読めるように指導していく。 パラグラフごとの意味の展開やピックセンテンスの把握など、英文読解の基本的な要素を学習する。 基礎的および発展的な文法事項の確認を行う。
2学期	30	教科書を中心とした授業を展開しながら、外国人指導教員とのチームティーチングを実施し、コミュニケーション能力を高める。 教科書以外の長文も速く正確に読めるように指導していく。 さまざまな教材を通して異文化への関心を深め、幅広い知識を身につけさせる。 基礎的および発展的な文法事項の確認を行う。
3学期	15	入試問題演習等を通し、大学受験に対応できる読解力を養う。 ことわざ、慣用句などの英語の常識を、クロスワードや映像などを通して学ぶ。
学年計	70	

その他	